

# 病虫害発生予察情報

## 3 月月報

平成 26 年 4 月 18 日  
東京都病虫害防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2014 年 3 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比 (%)	本年	平年比 (%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	9.2	-2.8	1.4	-0.4	4.9	-1.8	54.5	193	53.3	98
中旬	14.2	0.6	2.9	-0.4	8.7	0.4	50.5	163	63.5	107
下旬	18.3	4.0	7.0	2.5	12.7	3.4	20.5	38	84.9	155
平均	14.0	0.7	3.9	0.7	8.9	0.7				
合計							125.5	112	201.7	120

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

#### < 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬はかなり低く、中旬は高く、下旬はかなり高かった。

降 水 量：上・中旬は多く、下旬は少なかった。

日照時間：上旬は平年並、中旬は多く、下旬はかなり多かった。

上旬：前半は本州の南海上を通過した低気圧の影響で曇や雨の日が多くなった。後半は冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れた日が多くなったが、7日は気圧の谷の影響で一時雪となった。

中旬：移動性高気圧に覆われて晴れる日が多くなったが、13日から14日にかけてと19日から20日にかけては低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨となった。なお、18日は日本海の低気圧が発達しながら東に進んだため、南よりの風が強まって気温が上昇し、関東地方で「春一番」が吹いた。

下旬：冬型の気圧配置や移動性高気圧に覆われたため晴れの日が多くなったが、27日と30日は低気圧や前線の影響で雨となり、30日は一時雷を伴った。

### 2 作物生育概況

#### (1) 野菜

果菜類：促成トマトや促成イチゴの生育はおおむね順調であった。果菜類の苗は一部の地域で生育が遅れたが、おおむね順調であった。スイートコーンのトンネル栽培は2月の降雪の影響で生育がやや遅れた。

葉根菜類：施設のコマツナ、ハウレンソウの生育はおおむね順調であった。露地のコマツナ、ハウレンソウは2月の降雪の影響で、概して生育が遅れ、品質が低下し、上旬に播種ができなかった地域もみられた。キャベツやダイコンでは一部の地域で定植や播種が遅れた。ノラボウ菜も収穫が1週間程度遅れた。

いも類：ジャガイモは雪の影響で植付けが遅れた地域が多かった。

### 3 病害虫の発生概況

#### (1) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 少 > 発生は少なかった。

#### (2) 野菜の病害虫

##### トマト（施設・促成長期どり）

灰色かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

葉かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

タバココナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

##### コマツナ（施設）

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

##### ホウレンソウ（施設、露地トンネル）

べと病 < 少 > 発生は少なかった。

ケナガコナダニ < 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

##### ネギ

ネギアブラムシ < 少 > 発生は少なかった。

##### イチゴ（施設）

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

うどんこ病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

ハダニ類 < 少 > 発生は少なかった。

#### (3) 島しょの病害虫

大 島：サヤエンドウ（露地）で褐斑病、サヤエンドウ（施設）でナモグリバエの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

#### 病害虫防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。